

津幡町 10大ニュース

第1位 東京五輪レスリングで夢叶う 川井梨紗子選手・友香子選手 姉妹でW金メダル



8月に行われた「東京2020オリンピック」女子レスリング競技において、姉の川井梨紗子選手が57kg級で、妹の友香子選手が62kg級でそれぞれ金メダルを獲得し、夢の「姉妹で金」を実現しました。(ともに緑が丘出身)

前回王者の梨紗子選手は、「攻めるレスリング」を貫き圧倒的な強さで勝ち進み優勝。友香子選手は、心技体を鍛え上げて初出場となる五輪に臨み、決勝では2019年の世界王者を破って見事優勝に輝きました。

8月11日には津幡町へ表敬に訪れ、金メダル獲得の喜びを報告しました。また、10月3日には「町スポーツ栄誉賞贈呈式」が行われ、多くの祝福が送られました。式後、友香子選手には5人目となる「津幡町広報特使[※]」が委嘱されました。[※]梨紗子選手は既に同特使に就任しています

第2位 世界・全国で躍動「トランポリン 太村成見さん、相撲 中村泰輝さん、陸上 藤本茉優さん 頂点に」

太村さん(津幡出身)は世界トランポリン競技選手権、中村さん(庄)は全日本相撲選手権、藤本さん(能瀬)は全国小学生陸上競技交流大会で優勝。

第3位 安全・安心な暮らしを支える防災拠点「役場新庁舎・福祉センター 業務開始」

令和2年12月末に完成した新庁舎で、1月4日から業務開始。さらなる業務の効率化と町民サービスの向上を図ります。

第4位 禁酒の地で里山体験「河愛の里 Kinschule オープン」

7月に開業。四季折々の農業体験プログラムや地元食材を使った料理が楽しめます。宿泊部屋もあり、各種研修や合宿などでの利用もできる施設です。



四季折々の体験を「河愛の里 キンシュレ」

第5位 健康づくりの新拠点「津幡町住吉公園温水プール 工事開始」

7月に工事開始。施設は2階建てで、温水プールのほかスタジオやトレーニングエリアを備えます。住吉公園内も再整備し、令和5年の春に開業予定です。

第6位 国内最多回数を誇る「第100回河北潟一周駅伝 開催」

国内最古の駅伝大会「箱根駅伝」の開催回数を上回り100回目となった「河北潟一周駅伝」。プロランナーの川内優輝選手が全6区間を疾走しました。

第7位 コロナ対策を強化「全小中学校 丸ごと抗菌加工」

夏休み期間の7・8月に実施。感染を防ぎ、安心して学校生活を送れるよう、机やイス、床、壁などを菌やウイルスの分解作用がある光触媒で加工しました。



令和5年春に開業予定「住吉公園温水プール」

第8位 52年の歴史に幕「県内唯一 真夏の成人式」

式の簡略化や帰省による集まりやすさを理由に、昭和44年から8月15日に開催してきた「真夏の成人式」。令和4年からは1月開催に変更されます。

第9位 シグナスに移転「津幡町こども科学館 リニューアル」

4月に前身の「まちなか科学館」から、装いも新たにオープン。小林館長手作りの科学作品が館内にずらりと並び、さまざまな科学実験も可能です。

第10位 条南公民館・津幡どんぐり 文部科学大臣表彰、小泉詠子さん 岩城宏之音楽賞 受賞

条南公民館は優良公民館、津幡どんぐり(学童野球)は生涯スポーツ優良団体、小泉さん(横浜出身・メゾソプラノ)は優れた音楽家として評価されました。

次点 10年ぶりに津幡産米が宮中へ「井上信一さん 新嘗祭献穀米を献納」
防災活動拠点と地域コミュニケーションの場「笠谷地区防災センター 完成」

抽選結果 (1,000円分のドレミファお買物券を進呈)

中嶋ひなた(能瀬)、中田一輝(井上の庄)、生地洋子(津幡)、小島智伸(津幡)、藤澤一夫(横浜)、吉田由美(湯端)、山岸康宏(湯端)、飯田志津香(井上の庄)、樋詰隆亮(井上の庄)、瀬戸彩乃(井上の庄)、金谷鶴子(太田)、横山外喜代(井上の庄)、犬塚清二(緑が丘)、中川奈知子(舟橋)、中村正知(御門)、宿谷俊郎(清水)、室橋涼子(能瀬)、野口なみじ(谷内)、中川外喜(中須加)、川越五月(竹橋) 応募総数245通